



若久病院

広がるうつ病治療の選択肢

rTMS 療法

Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation
反復経頭蓋磁気刺激療法



rTMS 療法

うつ病の患者さんは、脳の左前頭野の機能が低下していることが知られております。rTMS 療法は、磁気エネルギーを用いて脳内の神経細胞を直接刺激することで脳の働きを正常化させ、うつ病の症状を緩和させる治療法です。当院では 2024 年 7 月よりこの治療法を導入しました。

効果と安全性

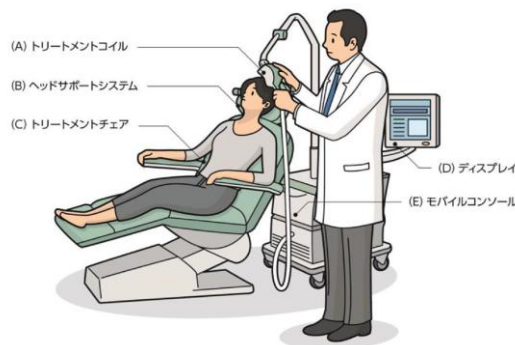
rTMS 療法の効果は、うつ病のお薬(1 剤以上を十分量・十分期間服用)で治療を実施しても症状がよくなる患者さんや、うつ病のお薬による副作用のため、十分な薬物療法が継続できない患者さんに対しても治療選択肢として挙げられます。低侵襲かつ限局的な治療で、身体負担が小さいとされており、高齢者のうつ病に対しても一定の効果が期待されています。一方、主な副作用には頭痛や刺激部位の不快感などがあります。詳しくは担当の先生にお尋ねください。

適応

中等症以上の成人(18 歳以上)のうつ病
・1 剤以上の抗うつ薬の至適用量を十分な治療期間投与しても効果が認められなかった方
・抗うつ薬の副作用が大きく十分な薬物療法が継続できない方
上記、どちらかを満たす場合、rTMS 療法の対象となる可能性がございます。詳しくは主治医や当院へご相談ください。

治療の実際

当院では適切な治療の実施の為、入院にて rTMS 療法を行っています。入院期間中は病状に応じて外出や外泊も可能でございます。入院加療にご心配がある方はご相談ください。1 回の治療は約 40 分となります。週 5 回の治療を 6~8 週間、合計 30 回の治療が標準的となります。



ご予約・治療についての詳細は、お電話にてお気軽にご相談ください。右の二次元バーコードから、当院 WEB サイトへのアクセスも可能です。

【お問合せ先】

医療法人 慈光会 若久病院 精神科
TEL:092-551-2231

